

令和6年国民健康・栄養調査 調査必携 変更表

該当箇所	変更後	変更前（必携掲載内容）	備考
P17、P53 1 調査関係書類	○ 生活習慣調査票 (57頁参照) ○ 地区要図 ○ 地区情報及び照会先記入用紙 (64頁参照)	○ 生活習慣調査票 (57頁参照) ○ 地区情報及び照会先記入用紙 (64頁参照)	提出書類に地区要図を追加
P22 ⑤血液検査器具 準備する器具	・真空採血管（生化学用、血算用（EDTA抗凝固剤入り）の2種類）	・真空採血管（生化学用、血糖用（NaF抗凝固剤入り）の2種類）	採血管の変更
P36 ◆採血 イ) 使用容器	・生化学用、血算用（EDTA抗凝固剤入り）の真空採血管2本を使用する。	・生化学用、血糖用（NaF抗凝固剤入り）の真空採血管2本を使用する。	採血管の変更
P37 ◆採血後 ア) 採血後の処理	・血算用（EDTA抗凝固剤入り）採血管に関しては、採血後、10回程度転倒混和し、そのまま冷蔵保存しておく。 <u>（注意）血算用採血管は遠心分離を行わない。</u>	・血糖用（NaF抗凝固剤入り）採血管に関しては、採血後、10回程度転倒混和し遠心分離を実施する。	採血管及び取扱いの変更
P37 ◆採血後 イ) 遠心分離	・生化学用採血管は1500G（遠心分離機の回転半径によって異なるが、約2,000～3,000rpm）室温で10分間程度回転させ、遠心分離する。	・生化学用採血管と血糖用採血管（NaF抗凝固剤入り）は1500G（遠心分離機の回転半径によって異なるが、約2,000～3,000rpm）室温で10分間程度回転させ、遠心分離する。	下線部の削除
P37 ◆検体の 取扱い図			採血管及び取扱いの変更

